

ジャンプ!

振甫中学校 第2学年 学年便り

第8号 令和5年 11月2日 発行

「稲武の果てまでイッテQ」をスローガンに・・・

稲武野外学習のために、学年全員が、運営実行委員会、しおり実行委員会、バスレク実行委員会、ハイキング実行委員会、キャンプファイヤー実行委員会、トーチ実行委員会の6つに分かれて、綿密に準備をしていきました。

現地は、名古屋に比べると少し寒い気候でしたが、幸運にも2日間とも天候に恵まれました。全員が、しおり実行委員が作成したしおりをしっかり読み込み、時間どおりに行動することができていました。バスの中では、バスレク実行委員が考えたバスレクで楽しみ、ハイキングでは、チェックポイントで、ハイキング実行委員が考えたクイズを解きながら、楽しく山道を歩きました。そして、夜には、キャンプファイヤー実行委員が中心となって、ゲームやダンスを楽しみ、トーチ実行委員が、暗闇の中でケミカルライトを使った演技を行いました。また、入所式や退所式、食事のあいさつでは、運営実行委員が粋なあいさつを交えながら活躍しました。

すべての活動で、実行委員が中心となり、学年で協力して、無事に活動を終えることができました。活動中は、生徒も意欲的に活動し、稲武野外学習での目標も達成できたと思います。

10月25日(水) 稲武野外学習

退所式後の様子



<保護者の皆様へ>

保護者の皆様には、説明会の参加や荷物の準備などのご協力をいただき、ありがとうございました。今後、写真の販売も予定していますので、楽しみにしててください。次の頁から生徒の作文を少し紹介したいと思います。

「大自然と学び」

この野外学習ではたくさんのことを学んだ。まず1つ目は、時間を意識することだ。普段の学校生活でも5分前行動もしているが、今回の稲武では、一番意識したのが部屋で過ごす時だった。何時に食堂へ行くのか、何時までトランプができるのか、などである。寝る時間に先生に怒られているところもあったが、反省をして、次に生かさなければいけないと僕は考えた。

＜ハイキングの様子＞



次に2つ目は、仲間と協力することだ。稲武では、ハイキングもキャンプファイヤーも1人だけではなく、学年・クラス・班が協力することで楽しい思い出となった。全員の協力がなければ、楽しい思い出はできていなかったと自分は思った。

最後は「当たり前」の感謝だ。いつも当たり前だと思って暮らしていることも、この野外学習でだいたい考え方が変わった。1日を無事に過ごせていることに感謝することが1番大切なのかもかもしれない。この3つのことを大切にして、これからの学校生活を大切にしていきたい。

【1組】

「いないないないなぶぶぶ」

稲武に着くと私たちを「ようこそ」と出迎えるような青空が広がっていました。私は「お邪魔します。二日間お世話になります。」と心の中で返事をしました。ハイキングでは、班のみんなと楽しくおしゃべりをしながら、すべてのチェックポイントで高い得点を獲得しました。坂道はきつく、私たちの前にすごく高い壁として立ちのぼっていました。けれど、私たちはそんなことにもめげず登りきることができました。頂上では頑張りを讃えるような、涼しい風が私たちの髪の毛を揺らしていました。

そして、夜になり待ちに待ったキャンプファイヤーがやってきました。点火式、ゲーム、ダンスをして、いよいよ私が出るトーチの時間になりました。空にはキラキラとした星が私たちを応援するかのように輝いていました。練習ではあまりトーチの光がきれいに見えなくて不安でしたが、本番では思った数倍以上にきれいに見え、1回も光を絶やすことなく演技を得ることができました。演技が終わるとみんなからの拍手とそれと一緒に

＜キャンプファイヤーの様子＞



キャンプファイヤーの火の燃える”パチパチ”という音が、私たちの演技を称えるかのように鳴っていました

二日間のたくさんの出来事があり、いろいろな経験ができました。みんなと協力することや芽生えた友情を大事にし、キャンプファイヤーの火のように心を燃やして、これからも頑張っていきたいです。

【2組】

「一生に一度」

稲武を終えた今の気持ちは「楽しかった」です。普段、名古屋で生活しているときには、味わえないような、とてもすてきな二日間でした。1日目はハイキングにキャンプファイヤーと予定が詰まっていたので少し忙しかったのですが、ハイキングは実行委員の企画がとても面白くて、



<火文字の様子>

長い道も苦にはならず、とても楽しめました。私は自然が大好きなので、木に囲まれているのが最高でした。部屋でもみんなと一緒にゲームができて楽しかったです。でもやっぱり一番楽しかったのは、キャンプファイヤーです。実行委員の点火式もスタンプもダンスもとても面白かったです。普段、他のクラスとはあまり交流がないので、他クラスの友達とも一緒にできたのがすごく良かったです。景色もはっきり見える星と火と木で「The自然！」という感じで癒されました。トーチの光が幻想的で感動しました。きっとこの先あまり見るこのできないものだったから、すごく心に残っています。感動して、泣きそうでした。

二日目は焼き杉をしました。大好きな物作りができてとても楽しめました。形に残るものもやっぱり大切だと感じました。自分で作ったものだからすごく愛着がわきました。帰りもバスレクで自分の役割を果たすことができて良かったです。みんなが楽しんでくれた様子だったので嬉しかったです。みんなと稲武に行けるのは一生に一度のことだと思うし、稲武でしか見れない景色をみんなで見てすごく良かったです。この二日間はきっと忘れません。

【3組】

「最高の日」

ハイキングになると周りは全部自然に囲まれていて、あまり目にすることのないような光景だったので、不思議な感じでした。見渡す限りきれいな木があり、キラキラ輝く太陽の日差しが木の葉の間から差し込んできました。その光景はあまりにも綺麗で、自分が物語の中にいるような気持ちでした。少し紅葉しているところもあり、自然を満喫できました。そして、夜になると実行委員でキャンプファイヤーの準備に行きました。暖かい服をたくさん着ても名古屋とは違い、すごく寒くて驚きました。いつも仲良くしている4人でいろいろお話をしてすごく楽しかったです。そして、空を見上げると星がすごく綺麗でした。私は今まであまり星を見たことがなかったので、私の心に残るきれいな星を大好きな友達と一緒に見ることでできてすごくうれしかったです。キャンプファイヤーが始まり、火がついた時、ただの火には感じない心を動かされる何かを感じました。その火はすごく綺麗です。ずっとこの時間が続けばいいのになと思いました。ゲームの中はみんなとてもテンションが高くて楽しそうにしている姿が見れてすごくうれしかったです。また、他のクラスの子とも交流ができて楽しかったです。やっぱりこの学年は仲が良くて明るく団結力のある学年だなと感じました。トーチは曲に合った動きや学年目標に合わせた工夫などから、トーチ実行委員の努力が伝わってきて感動しました。きれいなトーチを学年のみんなで一緒に見れたこともとてもうれしかったし、一生忘れられない光景になりました。



<焼き杉の様子>

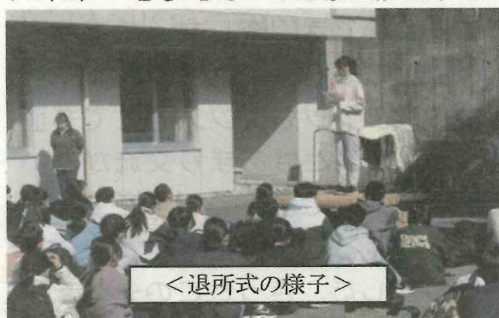
その後のトーチの道を通る時は、演技の時とは違う雰囲気の良い感じの曲でした。色が全部青色に統一されていてとても綺麗だったし、落ち着く感じがすごく感動しました。本当にこんな素敵な経験をさせてくれたみんなにすごく感謝しているし、このみんなだからこそできた特別な体験だと思いました。これからもこの仲間を大切にしていきたいと思いました。

【4組】

「稲武」

ハイキングのチェックポイントで、どんどん人がきて、さばくので凄く疲れて大変でした。さばき終わってから山を登って、山の空気がおいしいし、川の水がすごく冷たくて、気持ちよく、

自然を直に感じられて楽しかったです。ご飯を食べ終わって就寝時間が終わって、キャンプファイヤーをする水の広場に移動する時、川の音がきれいでした。キャンプファイヤーに火をつ



＜退所式の様子＞

けるときに、電気を消して空を見たら、星が綺麗ですごく癒されました。朝起きれるか心配だったけど、思った以上に放送が大きすぎて普通に目が覚めました。ご飯を食べて焼き杉をやるときに、難しいと思ったらすごく簡単で面白かったです。班長の仕事が結構多くて疲れたけど、2日間ともいい思い出ができてうれしかったです。

【7・8組】

【退所式の生徒代表あいさつ】

泊を伴って共に生活することは、普段の学校生活では味わうことのできない、とても貴重なものでした。稲武で学んだことは、これからの学校生活にもきっと生きてくると思います。なごやかで、笑顔がいっぱいの学年。互いの良さを認め合い、みんなの力で高め合い、飛躍できる学年になっていったらいいと思います。今回の稲武野外学習で身に着いた新たな価値観や、考えを大切にして、これからも素敵な学校生活を送っていきましょう。

キャリア学習について



総合学習の時間では、「進路コンパス」を使って、キャリア学習を進めています。9月5日(火)に行った適性調査の結果を10月30日(月)にお渡しをしました。ご家庭でも、ご覧頂けていると思います。今後はその適性調査の結果を基に、キャリア学習を進めていきます。

11月17日(金)には職業人講話を予定しています。社会や仕事のことを学び、将来の「ありたい姿」を描き、実現に向けて主体的に人生を歩んでいけるようになることを目標に、2人の方の講演を聴き、学習を深めていきます。講演①では、様々な方法で「ありたい姿」を実現しているZIP-FMナビゲーターの小林拓一郎さんに講演していただきます。講演②では「ありたい姿」を実現するために起業して社会課題の改善・解決を図っている株式会社R-pro代表の岡本ナオトさんに講演していただきます。

この講演を通して、社会と仕事のつながりを実感し、今の学びや体験を大切にしてほしいと思います。

教育相談について

6日(月)から10日(金)まで、教育相談を行います。学習、友人、家庭、進路など現在困っていることについて、生徒と担任で個別に話し合います。相談ごとが解決の方向に向かうようにアドバイスしたいと思います。

ご家庭でも、この教育相談期間中にお子様から担任とどんな話をしたのか聞いて頂けるとありがたいです。よろしくお願いします。

